

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成25年9月5日(2013.9.5)

【公表番号】特表2012-533322(P2012-533322A)

【公表日】平成24年12月27日(2012.12.27)

【年通号数】公開・登録公報2012-055

【出願番号】特願2012-521710(P2012-521710)

【国際特許分類】

C 1 2 Q	1/68	(2006.01)
C 1 2 N	15/09	(2006.01)
A 6 1 P	1/04	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 K	31/606	(2006.01)
A 6 1 K	31/57	(2006.01)
A 6 1 P	37/06	(2006.01)

【F I】

C 1 2 Q	1/68	Z N A A
C 1 2 N	15/00	A
A 6 1 P	1/04	
A 6 1 K	45/00	
A 6 1 K	31/606	
A 6 1 K	31/57	
A 6 1 P	37/06	

【手続補正書】

【提出日】平成25年7月19日(2013.7.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

哺乳類被験体における遺伝子発現レベルを決定する方法であって、被験体から得られた試験試料における配列番号：1 2、 1 4、 1 6、 1 8、 2 0 及び 2 2の何れか一つに示されるポリペチドをコードする核酸の、コントロールの発現レベルに対する異なる発現レベルを決定することを含んでなり、前記異なる発現レベルは試験試料が得られた被験体における炎症性腸疾患 (IBD)の存在を示す方法。

【請求項2】

異なる発現レベルが、配列番号：1 2、 1 4 及び 1 6の何れか一つに示されるポリペチドをコードする核酸のより低いレベルの発現であり、より低いレベルの発現は試験試料が得られた被験体におけるIBDの存在を示す請求項1に記載の方法。

【請求項3】

異なる発現レベルが、配列番号：1 8、 2 0、 及び 2 2の何れか一つに示されるポリペチドをコードする核酸のより高いレベルの発現であり、より高いレベルの発現は試験試料が得られた被験体におけるIBDの存在を示す請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記哺乳類被験体がヒト患者である請求項1、2、又は3に記載の方法。

【請求項5】

前記発現レベルのエビデンスが、遺伝子発現プロファイリングの方法によって得られる請求項4に記載の方法。

【請求項6】

前記方法が、PCRに基づいた方法である請求項4に記載の方法。

【請求項7】

前記発現レベルが、一又は複数の参照遺伝子、又はそれらの発現産物の発現レベルに対して正規化される請求項5に記載の方法。

【請求項8】

少なくとも2つの前記遺伝子、又はそれらの発現産物の発現レベルのエビデンスを決定することを含んで成る請求項1、2又は3に記載の方法。

【請求項9】

少なくとも3つの前記遺伝子、又はそれらの発現産物の発現レベルのエビデンスを決定することを含んで成る請求項1、2又は3に記載の方法。

【請求項10】

少なくとも4つの前記遺伝子、又はそれらの発現産物の発現レベルのエビデンスを決定することを含んで成る請求項1又は2に記載の方法。

【請求項11】

少なくとも5つの前記遺伝子、又はそれらの発現産物の発現レベルのエビデンスを決定することを含んで成る請求項1又は2に記載の方法。

【請求項12】

前記IBD検出をまとめたレポートを作成する工程を更に含んで成る請求項1、2又は3に記載の方法。

【請求項13】

前記IBDが、クローン病である請求項1、2又は3に記載の方法。

【請求項14】

前記試験試料が、結腸組織生検からである請求項1、2、又は3に記載の方法。

【請求項15】

前記生検が、回腸結腸、上行結腸、下行結腸、及びS状結腸からなる群から選択される組織からである請求項14に記載の方法。

【請求項16】

前記生検が、炎症性結腸領域由来である請求項14に記載の方法。

【請求項17】

前記生検が、非炎症性結腸領域由来である請求項14に記載の方法。

【請求項18】

前記決定工程は前記哺乳類被験体におけるIBDの再発を示し、且つ前記哺乳類被験体は以前にIBDと診断され、以前に診断された前記IBDに対して治療を受けている請求項1、2又は3に記載の方法。

【請求項19】

前記治療が手術を含む請求項18に記載の方法。

【請求項20】

前記決定工程が、前記哺乳類被験体における前記IBDの再発を示す請求項1、2又は3に記載の方法。